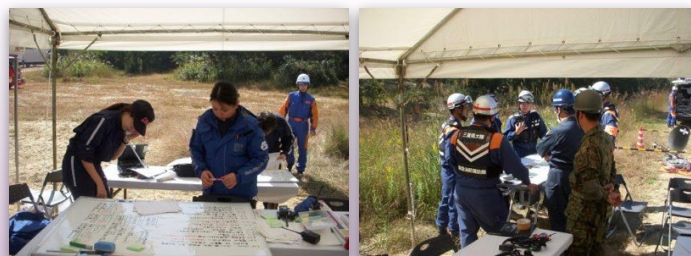


# Code Orange

第50号

## 平成27年度近畿府県合同防災訓練 2015年10月18日

平成27年度近畿府県合同防災訓練が京都府で行われ、当センターから医師2名、看護師2名、ロジ1名が参加しました。訓練は、京都府南部を震源とする直下型地震を想定とし、我々はDMAT派遣要請に基づき京都府の現場である陸上自衛隊長池演習場で活動を行いました。午前中のみ短時間の訓練でしたが、消防・警察・自衛隊などの関係機関と一緒に訓練を行うことで連携の強化を図ることができました。今後も各関係機関の訓練に参加することでいつ起きてもおかしくない直下型地震に対して備えたいと思います。



## 関西医科大学附属滝井病院災害訓練 2015年10月17日

関西医科大学附属滝井病院の災害訓練に医師1名、看護師1名、業務調整員1名で参加しました。当日、病院に向かう道中で倒れている人がおり、その方の手当を行ってから訓練に向かいました。滝井病院に到着し、摂南総合病院前に設営されている応急救護所の支援を命令されました。門真市は条例により、救護所の設営場所、箇所などはすでに決められており、運営、設営はスムーズでした。当センターのDMATは訓練の際、大阪府などと調整を行っています。今回のように救護所での市町村との調整は初めてであり、大変貴重な経験をさせていただきました。今後も各DMAT、行政機関との顔の見える環境作りをめざしていきたいと思



## 平成27年度第2回近畿ブロックDMAT技能維持研修 2015年10月25日

10月24、25日近畿ブロックDMAT技能維持研修が滋賀県草津総合病院で実施され、当センターから医師1名、看護師4名が参加しました。今回は本部機能、特にEMIS入力、病院支援と受援について学びました。当センターは災害時に基幹災害医療センターとしてたくさんのDMATの支援をうけなければならない立場にあります。DMATとして出動した際には支援DMATとして病院支援を担うことも多いでしょう。今回の技能維持研修では、支援、受援の連携の難しさと、お互いの立場を尊重した連携について学ぶことができました。今後の活動に繋げていきたいと思

